

コーラスで“歌”のパワー全開 心も体も動きました

10月17日（水）午後6時半から、外来ホールで開かれた「りゅうよしこ&CYクラブ」のコンサート。歌手としてもご活躍のりゅうさんが指導するコーラスグループ“CYクラブ”総勢20名による、パワフルで楽しい歌の饗宴が繰り広げられました。

スタートはソフトで魅力的な歌声のりゅうさんのソロ

で「100万本のバラ」「アメージング・グレイス」、男性13人・女性7人で懐かしいポップス「さらば青春」「小雨降る径」「夜霧のしのび逢い」「ブルーライト・ヨコハマ」、そして童謡「もみじ」「赤トンボ」は患者さんも一緒になって歌いました。女性6人の手話もまじえ、りゅうさんが一人一人に語りかけるように歌った「ビリーブ」では、そっと涙を拭いている方や、手を小さくたたきながら拍子をとっている方も。「翼をください」では、患者さんが思わず手を大きく左右に動かして、一緒に手話で歌うかのような場面も見られました。最後の「ふるさと」も皆で合唱、

して、2階から見ていた患者さんに声をかけたりゅうさんに、手を振って応えてくださいました。

